

新小山市民病院

だより 

No.35

2021年12月1日



目次

病院長挨拶	P.1	新任医師紹介	P.2
呼吸器外科のお話	P.3	お知らせ	P.4

TOPICS

★ 初期臨床研修医募集！ ★



当院は2021年4月1日に基幹型臨床研修病院に指定され、2022年度より初期臨床研修医の受け入れを開始いたします。

『患者のための Only One Hospital』を合言葉に多職種によるチーム医療を実践しています。2次救急を行っているため、Common disease から専門的治療を要する疾患まで、幅広く経験することができます。医師の働き方改革についても、積極的に取り組んでおります。病院見学も受け入れておりますので、是非お問い合わせください。

当院 youtube にて当院紹介も配信しております。



募集ページ



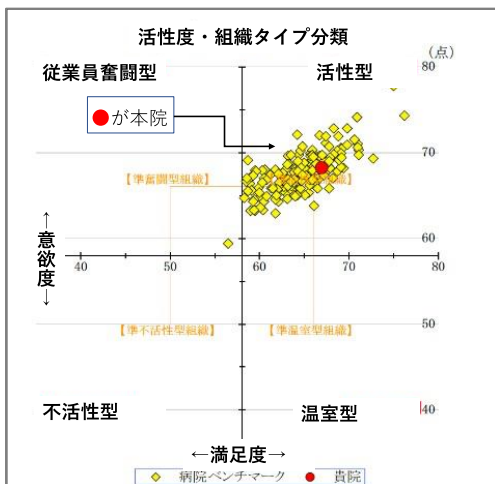
youtube



“ 本院職員像—職員満足度調査から ”

第5波が収束し、市民病院は現在（10月中旬）、束の間の休息(?)を得ています。私たちは、コロナ禍の状況においても、自分たちの組織を“カイゼン”する様々な取り組みを続けてきました。2021年1月に実施した「職員満足度調査」（日本経営（株）ES Navigator II）の結果を分析しました。全職員681名に対して504人（74%）が回答しました。アンケート項目は、3分類（**組織の一体感、適切な人事マネジメント、仕事のやりがい**）、15 カテゴリー（各カテゴリー3項目の設定で7択）から構成されており、**組織活性度＝従業員意欲×従業員満足**と定義しました。本院の結果を

全国の他病院と比較した結果、**本院の組織活性度は標準レベルかやや上**となりました。（図）



本院職員像は、病院の理念を共有し、向上心を持って誠実に業務に取り組み、コスト意識も高く、自己を肯定的に認識しており、帰属意識を育てています。一方で、承認欲求、双方向対話など、周りや上司との関係性に課題があります。人事評価も十分納得できていません。

これらの分析結果は、日頃の様々な場面で、常に私たち自身がなんとなく感じていることでした。以上から、本院の組織開発の方向性は、①上司のリーダーシップ、②職員間の傾聴・承認、③人事評価にフォーカスされます。現在、まさにこれらを向上する取り組みが進行中です。

令和3年10月着任の先生の紹介

佐藤 彩

- ①所属 眼科 部長心得
- ②出身地 岩手県盛岡市
- ③趣味 お菓子作り
益子焼のお皿集め
- ④専門分野(疾患) 眼科一般
- ⑤ひとこと 視力が落ちた、眼が痛い、かゆい、飛蚊症(黒い点や糸状のものが見える)などの症状がある場合はもちろん、緑内障や糖尿病網膜症など自覚症状の出にくい病気が心配な方も、お気軽にご相談ください。

加藤 夏果

- ①所属 糖尿病・代謝内科 医員
- ②出身地 神奈川県
- ③趣味 読書、映画鑑賞
- ④専門分野(疾患) 糖尿病、内分泌疾患
- ⑤ひとこと 地域の皆さまのお力になれるよう努力してまいります。

植木 千絵

- ①所属 神経内科 医員
- ②出身地 栃木県宇都宮市
- ③趣味 ハイキング
- ④専門分野(疾患) 神経内科学一般
- ⑤ひとこと 体半分が動かなくなったら、脳梗塞の可能性がります！急いで受診してください。

渡邊 晶子

- ①所属 形成外科 医員
- ②出身地 埼玉県
- ③趣味 パン作り
旅行
- ④専門分野(疾患) 形成外科学一般
- ⑤ひとこと 体にできた“できもの”や足の爪の痛み、傷跡などを扱っています。

五十嵐 丈之

- ①所属 耳鼻咽喉科 医員
- ②出身地 栃木県
- ③趣味 読書
手話の勉強を始めました！
- ④専門分野(疾患) 耳鼻咽喉科学一般
- ⑤ひとこと 耳・鼻・のどの症状でお困りの際は、お気軽に受診・相談してください。

藤屋 将真

- ①所属 救急科 医員
- ②出身地 栃木県上三川町
- ③趣味 読書
- ④専門分野(疾患) 救急科学一般
- ⑤ひとこと 突然、急に発症した身体の不調があるときに、原因となる病気の診断、治療、専門医への紹介を行います。

伊藤 誉

- ①所属 外科 副部長
- ②出身地 福井県
- ③趣味 音楽
- ④専門分野(疾患) 消化器外科一般
特に大腸疾患(癌・炎症性腸疾患)
- ⑤ひとこと 腹腔鏡手術を専門にしています。気になる症状がございましたら、いつでもお気軽にご相談下さい。よろしくお祈りします。

斎藤 瑞穂

- ①所属 呼吸器内科 医員
- ②出身地 栃木県
- ③趣味 映画鑑賞、旅行
- ④専門分野(疾患) 呼吸器内科学一般
- ⑤ひとこと 健康診断で、レントゲン等で異常を指摘されたとき、咳や痰、息苦しさでお困りのときは受診してください。

森田 愛理

- ①所属 循環器内科 医員
- ②出身地 栃木県
- ③趣味 テニス、ゴルフ
- ④専門分野(疾患) 循環器内科学一般
- ⑤ひとこと 胸の違和感や動悸などでお困りの時はご相談下さい。

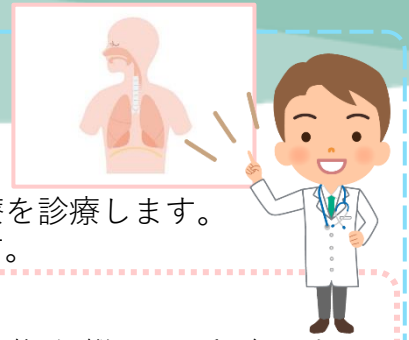


眼科2診体制!

眼科では、令和3年10月より新たに佐藤彩先生を迎え、眼科専門医2名の常勤医体制となりました。白内障手術はもとより、黄斑部疾患の専門医による診断・加療が充実いたします。お困りのことがございましたら、かかりつけ医にご相談の上、紹介状を持って受診ください。

また、先生方におかれましては、滲出型加齢黄斑変性症や他黄斑部浮腫に対する抗VEGF加療やレーザーなどお困りの患者さんがいらっしゃいましたらご紹介ください。引き続き糖尿病患者さんが眼科定期受診を行っていませんでしたら、当院含め眼科への紹介をよろしくお願い申し上げます。





2021年4月より呼吸器外科外来を開始しております。
当科では肺をはじめとする心臓血管以外の胸部の疾患に対する外科治療を診療します。
肺腫瘍（主に肺癌）、縦隔腫瘍、気胸、気道内病変などが主な疾患です。

肺癌：

肺癌疑いに対する診断から肺癌外科治療までを担当します。肺葉切除などの比較的大きな手術に関しては、自治医大と連携して治療にあたります。

縦隔腫瘍：

両肺に囲まれた部位を縦隔と呼びます。健康診断などで発見されることも多く、診断かつ治療のために手術が必要となる場合が多いです。

気胸：

肺に何らかの原因で穴があき虚脱することにより、呼吸困難や胸痛を来します。初期治療としては胸腔内にたまった空気を抜く治療（胸腔ドレナージ）ですが、手術が必要な場合もありますので、ご相談ください。

気道内病変：

気管・気管支内の腫瘍や、それによる呼吸困難をきたすような場合に、内視鏡（気管支鏡）による腫瘍切除や、気道を一時的に開通させるようなステント留置を行います。その他の気管支鏡治療も適宜行っておりますので、お気軽にご連絡ください。



新型コロナウイルス感染症に対する当院の取組

当院では、新型コロナウイルス感染症が昨年1月に国内初確認され、2月に大型クルーズ船ダイヤモンドプリンセス号での感染が確認された当初から、体制整備を進め様々な取り組みを行っております。未だ収束の見通しは立っておりませんが、これまでの取組をいくつかご紹介させていただきます。

診療に関して、2020年4月に当院で初めて新型コロナウイルス感染症に罹患した患者さんが入院し、以降感染状況に合わせ病床を増やすなど、院内体制を整え、第5波といわれる感染増加があった際も、多くの地域の患者さんを受け入れ、県南地区におけるコロナ患者に対応する第一線医療機関としての役割を果たしました。外来診察室や救急外来、病室の一部には簡易陰圧装置を設置。屋外には、新型コロナウイルス感染症の検査用コンテナを3台設置、また新型コロナウイルス感染症患者が入室した病室等の除菌のための紫外線照射装置を導入しました。

正面玄関では専任の職員を配置、出入口を分け、検温・手指消毒の徹底をするなど、入院、外来診療ともに、一般の患者と新型コロナウイルス感染症患者は、絶対に接触することがないように動線を完全に分離し、職員の感染対策にも万全を期した結果、今まで院内感染はゼロを継続しております。

面会については、当初は「面会証」もしくは「付添証」の確認をし、検温、手指消毒を行っていただくといった取り組みから、段階的に面会制限を強化、最近では基本的に付添が必要な方や当院からの要請等が無い限り、ご家族でも面会をご遠慮いただき、その対応策としてWEB面会を開始、また洗濯物など荷物の受け渡しは、時間を制限したうえで、当院職員が預かり、持ち帰る荷物があればお渡しするという対応となっております。

外部との協力体制としては、小山地区医師会と協力し、ドライブスルー検査への職員派遣、小山市で実施しているワクチン接種への職員派遣並びに自施設でのワクチン接種対応、栃木県からの要請に伴う、クラスター発生施設へのDMAT隊員派遣等を実施してまいりました。

10月末の時点では、県内でも新規感染者数はかなり減っていましたが、患者さんやご家族が安心して診療をうけられ、また職員が安全に業務を行える環境を維持できるよう、このような取り組みを継続してまいります。



検査用コンテナ



紫外線照射装置



出入口



WEB面会



検温・手指消毒

医師の働き方改革に取り組んでいます!!



あの先生はいつも病院にいるけれど、いつ休んでいるのだろうか？

医師の業務は、外来診察、入院患者診察、手術、当直、オンコールなど昼夜関係なく勤務時間がかなり不規則で、積み重なる身体的・肉体的ストレスの量は計り知れないものがあります。

当院においても、この状況は例外ではないため、持続的かつ良質な医療体制を確保に向けて、医師の働き方改革に取り組んでおります。医師のワーク・ライフバランスに配慮した環境改善や健康確保のための勤務間インターバル、連続勤務時間制限に配慮した当直制度の見直し、タスク・シフティングによる医師の業務負担軽減など、医師が健康で、安全に、やりがいを持って働ける「ヘルシーワークプレイス」を目指しています。

新小山市民病院ホームページリニューアル!

ホームページをリニューアルしました。より見やすく、分かりやすい構成やサイトデザインへ改善しました。

今後も使いやすいホームページの運営を目指し、内容の充実を図るとともに、最新の情報を発信してまいります。



病院 HP

新型コロナウイルスワクチン夜間一般接種が無事に終了しました

全国的にワクチン接種が進められる中、当院も医療機関の務めとして、小山市の夜間の集団接種を担当いたしました。今後もコロナ診療を含め医療活動に全力を尽くしていきます。

地域の皆さまにおかれましても引き続き、感染防止対策に努めていただきますようお願いいたします。



職員採用のお知らせ

～私たちと一緒に働きませんか～

院内保育所も整備されています。ご連絡をお待ちしております。

1. 医師

地域医療に興味のある方、そろそろ地元に戻ろうとお考えの方はぜひ一度お問い合わせください。

2. 看護師・介護福祉士

2021年度第4回採用試験(採用日:2022年4月1日)
試験日:2022年2月24日(木)
応募期間:

2021年12月6日(月)～2022年2月3日(木)

3. 看護師(臨時職員)

4. 予防医学センター勤務 保健師

5. 臨床検査技師、理学療法士、言語聴覚士(臨時職員)

※各職、詳細につきましては下記までお問い合わせ、またはホームページをご確認ください。

お問い合わせ先 人事課 ☎36-0285

時間外(夜間・休日)選定療養費についてのお知らせ!

当院では、2021年12月1日(水)より、時間外選定療養費を徴収することになりました。

当院の役割は、脳卒中、急性心筋梗塞、重症外傷等の緊急性の高い重篤な救急患者さんに対して24時間365日救急医療を提供することです。入院や手術を必要としないような緊急性を認めない、軽症の患者さんの受け入れは原則行っておりません。

しかし、時間外・夜間・休日に多くの患者さんが来院しており、重篤な救急患者さんの診療に支障をきたしております。地域の救急医療を維持していくためのやむを得ない措置となります。適正な受診にご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

※詳細につきましては当院ホームページをご覧ください。

時間外選定療養費金額 : 6,600円(税込)

徴収開始日 :

2021年12月1日(水) 17:00より

徴収対象時間 :

【平日】17:00～翌朝8:30

【休日】終日(土日祝・年末年始)



年末年始の診療について

12/29(水)～1/3(月)は外来診療(救急を除く)をお休みさせていただきます。

来院される際には必ず事前に下記電話番号までお問い合わせいただき、受診可能かご確認くださいようお願い申し上げます。(直接来院されても、救急の受入状況や患者さんの症状等により、夜間休日急患診療所や他医療機関をご案内させていただく場合がございます。)

救急外来・休日夜間受付

0285-36-0290



まずは夜間休日急患診療所(TEL:0285-39-8880)、もしくは在宅当番医(一次救急医療機関)(小山市広報参照)にお問い合わせください。

※診察券(お持ちの方)・保険証・医療受給証など(お持ちの方)・紹介状(他の医院、病院からの方)をお持ちになって、ご来院ください。



地方独立行政法人 新小山市民病院

〒323-0827

栃木県小山市神鳥谷2251番地1

☎0285-36-0200(代表)

URL

<http://hospital-shinoyama.jp/>

看護師採用サイト

<http://hospital-shinoyama.jp/nurse/>

Facebook

<https://www.facebook.com/shin.oyama.city.hospital>

shin.oyama.city.hospital

LINE公式アカウント

右記QRコードを読み取ってください。→

